

## 議会広報委員会視察研修報告書

議会広報委員会では、平成30年5月8日から9日の2日間の日程で、茨城県つくば市議会、潮来市議会、千葉県成田市議会を訪問し、議会だよりの紙面づくり・動画の配信・議場設備・議会のICT化について調査・研究をしてまいりました。

参加者は、福田克之副委員長、大河原千晶委員、岡村浩雅委員、笹沼昭司委員、加藤朋子委員、若見孝信委員、渋谷康男委員、事務局職員1名、そして私、委員長の石原孝明であります。

詳細は以下のとおりです。

### ○茨城県つくば市議会

#### 議会だよりについて

現在リニューアルの最中であるが、より多くの議会記事や写真を盛り込むために、タブロイド版からA4カラー版に変更する予定とのことでした。

また編集については事務局が行い、一般質問は質問者が質問内容を事務局に提出します。なお、それに対する答弁は事務局で作成しています。

配布方法については、市町村合併や「つくばエクスプレス」の開業などで人口が増えており、全市民への周知の観点からポスティングでおこなっています。

「議会だより作成、配布の状況」

- ・タブロイド版フルカラー12ページ計98,000部」
- ・年間5回（新春号1回+定例号4回）予算5,820,000円」
- ・配布方法（ポスティングによる全戸配布）予算5,661,000円 96,500世帯」

#### ICTについて

議会タブレットは未導入。（執行部は導入済）

本会議のネット動画配信実施済。（ライブ中継及び録画配信）



## ○茨城県潮来市

### 議会だよりについて

さくら市議会と同じ A4 版。特に手に取っていただくように、表紙の写真に力を入れているとともに、茨城国体があるので継続特集ページを設けています。また一般質問は 1,300 文字でさくら市議会の倍の量です。

また編集については事務局が行い、一般質問は質問者が質問内容を事務局に提出、なおそれに対する答弁は事務局で作成しています。

配布方法については、区長を通じ回覧配布でおこなっています。

「議会だより作成、配布の状況」

- ・ A4 版フルカラー 20 ページ計 8,000 部
- ・ 年間 4 回（定例号 4 回）予算 1,940,000 円
- ・ 配布方法（区長を通じ回覧配布）

### ICT について

議会タブレットは未導入。（執行部も未導入）

本会議のネット動画配信実施済。（ライブ中継及び録画配信）

平成 29 年 11 月に議場改修 改修費用 15,500,000 円



## ○千葉県成田市

### 議会だよりについて

さくら市議会と同じ A4 版。全体的に工夫があり、表紙には AR（拡張現実）を用いて最初に身近な情報を掲載し次ページへの誘導を促すとともに、色を多用せず白を基調にしているため非常に見やすくなっています。

また編集については事務局が行い、一般質問は質問者が質問と答弁内容を選定して事務局に提出しています。

特筆すべきは、業者選定に「公募型プロポーザル」を実施、デザイナーによる紙面全体・イラスト・ロゴのデザイン作成を含んだ 3 年間の長期契約になっているところであります。よって誌面のセンスは抜群です。

配布方法については、新聞折込でおこなっています。

「議会だより作成、配布の状況」

- ・ A4 版フルカラー16 ページ計 45,700 部
- ・ 年間 4 回（定例号 4 回）予算 2,429,000 円
- ・ 配布方法（新聞折込と郵送分の処理は福祉施設に依頼）予算 10,000 円

### ICT について

議会タブレットは未導入。ただし個人持ち込みは可能。（執行部も未導入）

本会議のケーブルテレビ及びネット動画配信実施済。（ライブ中継及び録画配信）

委員会の様子も動画配信実施。（こちらはライブ中継のみ）



## まとめ

今回は、3つの市議会ともに、広報委員長と広報委員、また議長、副議長にも同席していただき、互いの市議会広報のあり方について十分な意見交換を交わすことができました。特に茨城県つくば市においては、市長と副市長にも同席していただき、様々な観点から意見を伺うことができました。

広報に対してはどこの市議会でも熱い思いがあり、より良い広報紙を作ろうという気持ちはひとつであります。さくら市議会だよりも、新年度からフルカラーとなりました。さくら市の広報紙「広報さくら」とも切磋琢磨しながら、より見やすく、多くの市民の皆さんに手に取っていただけるよう、マイナーチェンジを繰り返し、今後も工夫を重ねていきたいと思っております。